

2022年9月度 競技・ハンディキャップ委員会議事録

開催日 2022年9月4日

出席 丸山委員 伊東委員 井出委員 小林委員 増田委員

事務局 樋口 越賀 山王

欠席 赤岡委員長

1. 議事進行（事務局：越賀）

- 1) 赤岡競技委員長ご挨拶
- 2) 関東クラブ対抗競技会決勝結果報告
- 3) 理事長杯・倶楽部選手権結果報告
- 4) シニア選手権・Gシニア選手権ルール及び条件確認
- 5) シャトレゼグループ選手権について
- 6) カート路一部変更工事の件
- 7) 立ち合い日程
- 8) その他

1) 赤岡委員長ご挨拶

本日は赤岡委員長が不在となります。

弊社会則 26 条に、委員会における議案は理事会の了承をもって決定することとさせていただきます。即ち、理事である赤岡委員長の承認なく議決を可決することはできません。

よって本日の議事に関する結論は、一旦「委員会からの多数決で選出された案」として赤岡委員長へ提出し、承認いただいたところで可決となりますのでご承知おき頂きますようお願い申し上げます。

2) 関東クラブ対抗競技会決勝結果報告

別紙競技会成績参照。

男子に関して、キャプテン委員である伊東キャプテンより総評。

関東ゴルフ連盟から、来年度の開催方法について協議された結果、今年度同様に、コロナ対策を徹底した開催とすると示されました。結果、下記のコースでの開催が決定した。

男子 昇仙峡カントリークラブ

女子 上野原カントリークラブ

3) 理事長杯・倶楽部選手権結果報告

事務局越賀より各優勝者の報告。

競技会は滞りなく終了いたしました。

理事長杯 優勝 岡田 豪 様 (初優勝)

倶楽部選手権 優勝 山本 幹夫 様 (2年ぶり2度目)

特段現状のルール等で問題は特になかった。

来年も実施の方向で進めていきます。

4) シニア選手権・グランドシニア選手権ルール及び条件確認

シニア選手権

参加資格 正会員かつ60歳以上※その年の12月31日までに当該年齢を迎える方を含む。

過去1年間で倶楽部公式競技に3回以上参加

参加費 3000円(税別)※参加費には昼食代を含みません。

予選 11月13日(日)

使用ティ 青

競技方法 18Hストロークプレイ スクラッチ競技

同スコアの順位決定方法 マッチング

上位16位タイまでが決勝進出(スコアは持ち越します)

決勝 11月20日(日)

使用ティ 青

競技方法 18Hストロークプレイ スクラッチ競技(予選のスコアを含めた36Hのスコアにて順位決定します。)

同スコアの順位決定方法 マッチング

グランドシニア選手権 11月20日(日)

参加資格 正会員かつ70歳以上※その年の12月31日までに当該年齢を迎える方を含む。

参加費 2000円(税別)※参加費には昼食代を含みません。

使用ティ 白

競技方法 18Hストロークプレイ スクラッチ競技

同スコアの順位決定方法 マッチング

5) シャトレゼグループ選手権について

今年も中止となった。(コロナの影響)

代わりに、今年の19日は日本シニアOP記念のコンペを開催いたしますのでご参加をお願いします。

6) カート路一部変更工事の件

事務局 樋口より、説明がなされた。

当倶楽部の齊藤理事より起案があり、一部カート路の変更工事を行う。

対象は No4・No6・No10、No15 別紙参照

No4 単純なティ移動の円滑化

No6 遠いカート路の近接化

No10 コース横断の終了（ただし、カート路は管理道路として残し、人工芝化）

No15 遠いカート路の近接化

実施前に各委員へご報告いたします。

7) 立ち合い日程

10月2日 月例競技会 増田委員

11月6日 月例競技会 井出委員

11月13日 シニア選手権予選 小林委員

11月20日 シニア選手権・Gシニア選手権決勝 丸山委員、井出委員、小林委員

8 その他

○平日杯の運営について、使用ティが違うのに同じHDでスコアを集計するのはどうなのか。

●来年度の平日杯の競技要項を見直し、立案します。次回競技委員会に提出します。

運営案として

1案 倶楽部競技として、参加費や白ティ使用時のルールの整備、HDキャップの定期調整の対象とし、今後も継続していく。

2案 コンペ式にして広く参加者を募っていく。(4大競技の参加資格はなしとする)

○月例杯をAクラス、Bクラスにわけてはどうか。

●来年度に向けて検討します(担当:越賀・山王)

○女性のための競技会を検討してみてもどうか。

●他コースの女性の倶楽部競技会の実情を調べてみて、一度ご報告いたします。(担当:越賀)

○乗入れカートの運用について、コースの保全のため、天候不良時やコースコンディションの悪い時の使用についてしっかりと運用してほしい。

●現場担当者とも確認し、しっかりとした運用を心がけます。

○前回からのご意見で、選手権競技会の参加資格について、競技会参加の条件に直近の倶楽部競技に参加することを条件に入れるのはどうか。

●参加条件について以下のご意見が出た。

マッチプレー選手権、理事長杯（アンダーハンディ競技）は過去6ヶ月以内の3回以上参加、クラブ選手権、シニア選手権はこれまで通り、過去1年間で倶楽部公式競技に3回以上参加
次回の競技委員会で来年度の競技日程、ルールなどについて、確認することとなった。

○前回のご意見から、月例杯の参加人数において賞品の数を増やせないか。

●賞品を現状の支給から、追加して10位飛び賞とBB賞を追加支給する旨ご報告。

10月の月例杯から準備いたします。

○関東倶楽部対抗男子代表選手選考において、「クラブ選手権優勝者はBクラス選手確定の選考を再検討してもらえないか。」という意見が出ている。

●来年度の選手選考については、現状の選手選考方法が決定されている。

再来年度の決定方法については、頂いた意見も踏まえあらためて検討することが確認された。

次回 競技委員会は11月6日開催となります。

以上